

# 子ども会奮闘記



▲9月に行われた深川市での稲刈り。収穫の喜びを味わいました

お父さんお母さんが、子どものころからある「子ども会」。しかし、その活動内容は、意外とよく知られていないのでは。今回はさまざまな活動が続いている子ども会を紹介します。

どうして子ども会？

平成十四年四月から学校週五日制が実施され、子どもたちが家庭や地域で過ごす時間が多くなりました。学校週五日制は、学校、家庭、地域社会が協力して子どもたちにさまざまな体験の機会を提供し、自ら学び考える力や、豊かな人間性などの「生きる力」をは

子ども会ってどんなことしているのかな。  
みんなで見に行ってみよう！



ぐくむことを目的としています。しかし、実際は、地域でのボランティアをはじめ、社会経験を積む場に参加するためのきっかけを探している方も多いのではないのでしょうか。学校の無い日、ただ家でじっとしていても「生きる力」を養うことはできません。そこで、注目したいのが「子ども会」。主に町内会単位で組織され、下は三歳の幼児から上は高校生までの子どもたちが加入しているため、地域に根差した活動の中で、年齢を超えた仲間と、学校では得られない貴重な体験ができるのです。